

社会福祉	1年 前期	講義2単位	担当教員名	鈴木 永 二
	卒選 幼選 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ： 保育者に必要な社会福祉論について理解する。 ② 目 標 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の理念を理解する。 ・社会保障制度と社会福祉制度を理解する。 ・社会福祉の実践内容について考える。 				
授業の概要 社会福祉とは、社会保障制度の一種類であり、保育者として重要な知識の1つである。社会福祉が制度化された歴史、思想、理念及び實際を学ぶことにより、社会福祉の実現に自ら参加していく意義と意欲を高めることを本講義の目的とする。社会福祉を学ぶことで、自身が社会福祉に参加していくことを促し、また実践例を学びながら保育者としての自覚をもつように講義を深めていく。				

授業計画

コマ(回)	項 目	内 容
1	社会福祉の制度①	・社会福祉を学ぶ理由・生存権について・社会福祉とは何か?・社会福祉と保育について
2	社会福祉の制度②	・社会保障制度と社会福祉法（社会福祉法と社会福祉の理念・法律について）
3	社会福祉の制度③	・社会福祉の理念と社会福祉の成り立ち（海外・日本の社会福祉の歴史・思想について）
4	社会福祉の仕組み	・社会福祉協議会・行政・NPO法人等の仕組みについて（社会資源の役割について）
5	専門の行政機関の役割	・児童相談所・社会福祉事務所等の役割について・社会福祉施設について
6	公的扶助と社会手当	・社会保険制度について・公的扶助（生活保護制度）について・社会手当について
7	家庭福祉	・児童虐待の増加について・子どもの人権について・DVについて・家族機能不全について・事例検討（児童虐待のケースと社会資源の活用方法とその技能習得）
8	児童福祉法	・児童福祉法の歴史・理念・思想について・児童福祉施設とその役割について・育児支援について・事例検討（グループディスカッション）
9	障がい者のための福祉①	・障がいについて・ICFとICIDHについて・リハビリテーションとQOLについて・社会福祉専門職の種類と役割について 最新のリハビリテーション研究について
10	障がい者のための福祉②	・障がいの種別について・障がい者福祉の法体系と各福祉サービスについて
11	障がい者のための福祉③	・発達障がいと精神障害、高次脳機能障害について
12	高齢社会の現状	・高齢者の保健医療福祉と各サービスについて・高齢者保健医療福祉の政策
13	介護保険制度	・介護保険制度の変遷と実態について・介護保険制度について・介護保険と社会資源
14	地域福祉について	・地域福祉とは何か?・地域福祉の役割について・社会資源について
15	社会福祉援助について	・ソーシャルワークとその倫理について・直接援助技術と間接援助技術について・事例検討（グループディスカッション）
定期試験	有（保育士国家試験相当の試験を検討）	
テキスト	小林育子『保育者のための社会福祉』萌文書林	
参考図書	一番ヶ瀬康子『新社会福祉とは何か』ミネルヴァ書房	
教員の評価方法	受講態度（10%）、定期試験（90%）の総合で評価	
準備学習等履修上の留意点	社会保障制度について理解し、そのうえで、講義前まで社会福祉制度を復習してくること	